

日出町子ども・子育て支援事業計画のための実態調査

いただいた回答は、『子ども・子育て支援事業計画』に反映します。

日頃より、町政に関しましてご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

日出町では、子ども・子育て支援法に基づく5年間の一期とする『第三期日出町子ども・子育て支援事業計画』を来年度策定します。本調査は、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

今回の計画を立てるうえで非常に重要な資料となりますので、是非、皆様の率直なご意見をお聞かせください。

なお、回答された調査内容は、本町及び大分県の教育・保育・子育て支援施策の検討にのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたりすることは一切ありません。また、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいても構いません。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

調査票ご記入にあたってのお願い

1. 特にことわりのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについて記入してください。
2. アンケートには、お子さんの主たる保護者の方が記入してください。
3. ご回答は、選択肢の番号に○をつけていただく場合と、数字などを記入していただく場合がございます。該当する回答がない場合は、一番近いと思われるものを選んでください。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」を選んだ場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容を記入してください。
5. 教育・保育サービスには、一定の利用者負担が発生するものがありますので、利用料も考慮して回答してください。（P29～30の利用料一覧を参照してください。）
6. 問28までは県統一調査内容ですので、本町では実施していないサービスなどが含まれている質問内容の場合や、設問によって回答していただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きに従って回答してください。
7. この調査は、以下のいずれかの方法でご回答ください。

○調査票に記入のうえ同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、期限までに保育所・こども園・幼稚園に提出又は郵便ポストに投函してください。

○パソコンやスマートフォンからwebページにアクセスし、期限までにご回答ください。（QRコードからも回答できます。）



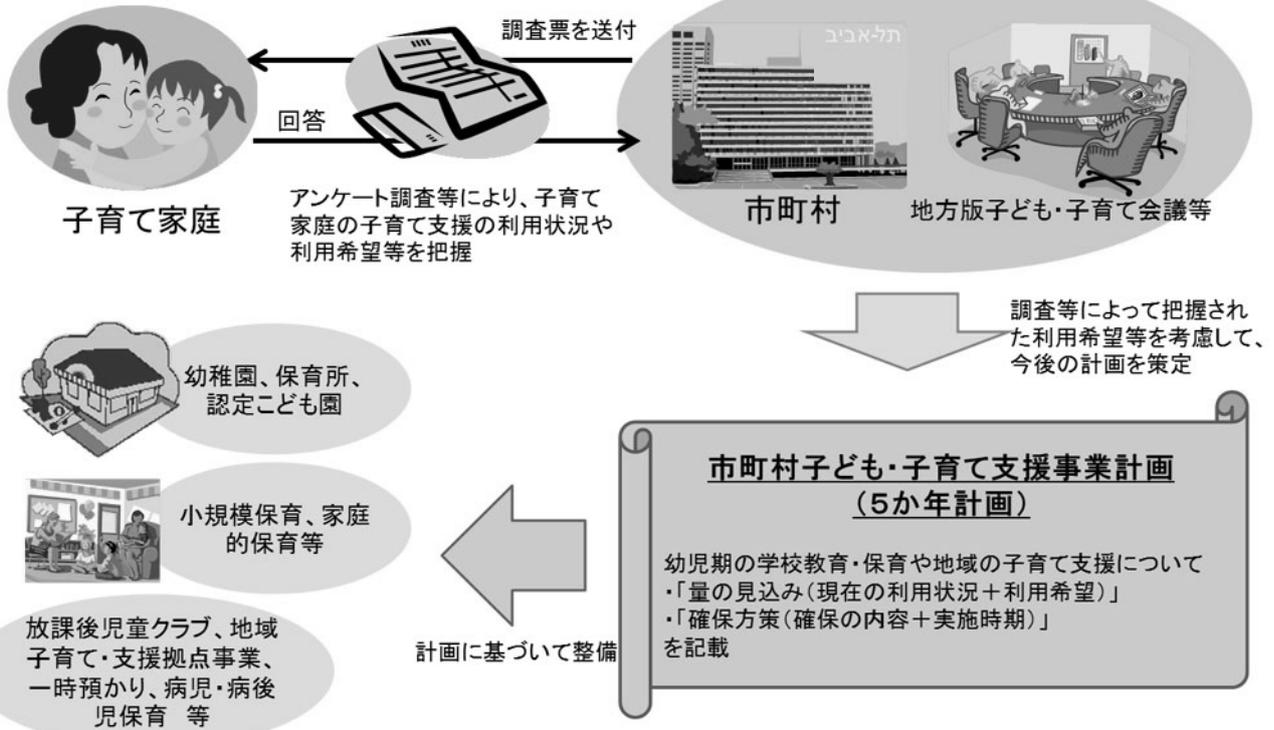
URL(<https://questant.jp/q/hijitown01>)

QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

この調査についてご不明な点やご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先	日出町役場 子育て支援課 子育て支援係
	電話：73-3177 / FAX：73-3178

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



「内閣府「子ども・子育て会議資料」改編」

子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく
子ども・子育て支援新制度は、以下のような考え方に基づいています。

●一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現

子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。

●社会全体の責任として子どもを育む環境を整備

子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。

●保護者を支援する環境を整備

父母その他の保護者には、子育て（教育）についての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育て（教育）についての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

子どもの育ちをめぐる環境についておたずねします。

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる・ある
2. いない・ない

問8で「1. いる・ある」に○をつけた方におたずねします。

問8-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. こどもルームなどの公的な子育て支援施設 |
| 5. 民間団体が運営する子育て支援施設 | 6. 保健所・保健センター |
| 7. 幼稚園教諭・保育士 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. 相談支援専門員 | 10. 児童発達支援施設 |
| 11. かかりつけの医師 | 12. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 13. その他（【例】ベビーシッター | ） |

宛名のお子さんの保護者の就労状況についておたずねします。

問9 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をおたずねします。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

※ひとり親家庭の場合は、ご自身のことについてのみ答えてください。

①母親	②父親
1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない	6. これまで就労したことがない

フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労
パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

P2の問9で「1」「2」「3」「4」(就労している)に○をつけた方におたずねします。

問9-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」を口内に**数字**で記入してください。(数字は一枠に一字)

1日当たりの就労時間は、30分以上は1時間として答えてください。例えば、8時間20分の場合は08時間、8時間40分の場合は09時間と記入してください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについて答えてください。

産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について答えてください。

①母親	②父親
1週当たり <input type="text"/> 日	1週当たり <input type="text"/> 日
1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間	1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間

問9-2 家を出る時間と帰宅時間を口内に**数字**で記入してください。(数字は一枠に一字)

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについて答えてください。

産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について答えてください。

家を出る時間と帰宅時間は、30分以降は繰り下げて答えてください。例えば、8時20分の場合は08時、8時40分の場合は09時と記入してください。時間は、例えば午後6時の場合は18時のように、必ず**24時間制**で答えてください。

①母親	②父親
家を出る時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時	家を出る時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時
帰宅時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時	帰宅時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時

P2の問9で「3」「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方におたずねします。

問9-3 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。

①母親	②父親
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて、子育てや家事に専念したい	4. パート・アルバイト等をやめて、子育てや家事に専念したい

フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

P2の問9で「5」（現在は就労していない）「6」（就労したことがない）に○をつけた方におたずねします。

問9-4 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、該当する口内に数字を記入してください（数字は一桁に一字）。

①母親	②父親
1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)	1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1年より先、一番小さい子どもが □□ 歳になったところに就労したい	2. 1年より先、一番小さい子どもが □□ 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

問9-4で「3」（すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい）に○をつけた方におたずねします。

問9-4-1 希望する就労形態のいずれかに○をつけ、該当する口内に数字を記入してください（数字は一桁に一字）。

①母親	②父親
1. フルタイム	1. フルタイム
2. パートタイム、アルバイト等 → 1週当たり □□ 日 1日当たり □□ 時間程度	2. パートタイム、アルバイト等 → 1週当たり □□ 日 1日当たり □□ 時間程度

フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労
パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

「男性の子育てへの参加日本一」をめざす
シンボルマーク



大分県では、「子育て満足度日本一を目指す大分県」の実現に向け、各種の子育て支援施策を実施しています。
その中の重要項目として、「男性の子育てへの参加日本一」を目指しています。

問10-3 現在、利用されている教育・保育サービスの実施場所についておたずねします。
「1」「2」のいずれかに○をつけ、() 内に場所を記入してください。

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 居住している市町村内 (地区名) | ↑ 1ページの問1の番号を記入してください |
| 2. 他の市町村 (市町村名) | ↑ 市町村名を記入してください |

問10-4 平日日中に定期的に教育・保育サービスを利用されている理由についておたずねします。
主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 子どもの教育や発達のため |
| 2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している |
| 3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である |
| 4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している |
| 5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障がいがある |
| 6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である |
| 7. その他 () |

問10-5 この1年間（おおよそ令和4年11月～令和5年10月）に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の教育・保育サービスが利用できなかったことはありますか。「1. あった」「2. なかった」のいずれかに○をつけてください。

あった場合は、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号（ア～ケ）すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に**数字**で記入してください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一枠に一字）。

	この1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. 父親が休んだ	□□ 日
	イ. 母親が休んだ	□□ 日
	「ア」「イ」と回答した方は、次ページの間10-5-1に進んでください。	
	ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□□ 日
	エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□□ 日
	オ. 病児・病後児保育を利用した	□□ 日
	カ. ベビーシッターを利用した	□□ 日
	キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	□□ 日
	ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□ 日
	ケ. その他 ()	□□ 日
「ウ」から「ケ」と回答した方は、P8の間10-5-5に進んでください。		
2. なかった	/	

問10-5で「ア. 父親が休んだ」「イ. 母親が休んだ」のいずれかに回答した方におたずねします。

問10-5-1 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字で記入してください（数字は一枠に一字）。
なお、病児・病後児のためのサービス等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 日
2. 利用したいとは思わない

問10-5-1で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方におたずねします。

問10-5-2 病児・病後児保育で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設（例：幼稚園、保育所、認定こども園等）に併設した施設で子どもを保育するサービス
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育するサービス
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育するサービス（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ）

問10-5-1で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方におたずねします。

問10-5-3 利用しなかった理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 予約がいっぱいで利用ができなかった
2. 立地がよくない
3. 利用可能時間がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用方法がわからない
6. 病児保育事業を知らなかった
7. その他（ ）

問10-5-1で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方におたずねします。

▶ 問10-5-4 その理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看護してもらうのは不安
2. サービスの質に不安がある
3. サービスの利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用方法がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他（ ）

P5の問10で「2. 日中の定期的な教育・保育サービスを利用していない」に○をつけた方におたずねします。

問10-7 利用していない理由は何ですか。

理由として当てはまる番号**すべて**に○をつけてください。「8」を選択した方は、□内に**数字**を記入してください。

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、教育・保育サービスに空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由でサービスを利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、サービスの質や場所など、納得できるサービスがない
8. 子どもがまだ小さいため (歳くらいになったら預けようと考えている)
9. その他 ()

すべての方におたずねします。

問11 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育サービスとして、「定期的に」利用したいと考えるサービスを答えてください。(内容はP5参照)

当てはまる番号**すべて**に○をつけてください。

なお、これらの利用には、一定の利用者負担が発生します。

- | | |
|----------------------------------|----------------------|
| 1. 幼稚園 | 2. 幼稚園の預かり保育 |
| 3. 認可保育所(園) | 4. 認定こども園 |
| 5. 小規模な認可保育施設 | 6. 家庭的保育 |
| 7. 事業所内保育施設 | 8. 認可外の保育施設 |
| 9. 居宅訪問型保育 | 10. ファミリー・サポート・センター |
| 11. その他 (<input type="text"/>) | 12. 利用するつもりはない(必要ない) |

問11-1 教育・保育サービスを利用したい場所についておたずねします。

「1」「2」の**いずれか**に○をつけ、() 内に場所を記入してください。

- | | |
|--------------------------------------------|-----------------------|
| 1. 居住している市町村内 (地区名 <input type="text"/>) | |
| | ↑ 1ページの問1の番号を記入してください |
| 2. 他の市町村 (市町村名 <input type="text"/>) | |
| | ↑ 市町村名を記入してください |

問11で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「3」～「11」のいずれかにも○をつけた方におたずねします。

問11-2 特に幼稚園(預かり保育を含む)の利用を強く希望しますか。「1」「2」の**いずれか**に○をつけてください。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

「こども誰でも通園制度(仮称)」が実施された場合の利用意向についておたずねします。

政府は、現在、こども誰でも通園制度（仮称）の創設に向けて検討を進めています。おおむね次の内容とされています。

全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらず形での支援を強化するため、0歳6か月～2歳の未就園児を対象にし、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず時間単位等で利用できる新たな通園給付

※「月一定時間」は、おおむね「月10時間」が想定されています。これは、1日中利用する場合は月1回、午前2時間利用する場合は毎週利用というイメージになります。

※「未就園児」とは、保育所、認定こども園、地域型保育事業所等に在園していない児童を指します。

※こども誰でも通園制度（仮称）の本格実施を見据えた試行的事業実施の在り方に関する検討会（第2回）(R5.10.16)「資料1：こども誰でも通園制度（仮称）の本格実施を見据えた試行的事業実施の在り方について」及び第1回 子ども・子育て支援等に関する企画委員会（R5.10.31）資料1「こども誰でも通園制度（仮称）の創設について」からの内容です。

※2023年10月時点での内容であり、変更される可能性があります。また、制度の詳細が未定であることから、実施園、実施時期も決定しているわけではないためご注意ください。

※本制度の利用には一定の利用者負担が発生する場合があります。

宛名のお子さんが0歳6ヶ月～2歳で、現在、保育所、認定こども園、地域型保育事業所等を利用していない方におたずねします。

問12 こども誰でも通園制度が実施された場合、利用しようとする方法について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 定期利用（利用する園、月、曜日や時間を固定し、定期的に利用する方法）
2. 自由利用（利用する園、月、曜日や時間を固定せず、利用の都度予約して利用する方法）
3. 利用しない

問12で「3. 利用しない」に○をつけた方におたずねします。

問12-1 利用しないを選んだ理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 制度の内容（実施園等）が未確定
2. 一時預かりを利用
3. 利用料がかかる
4. 必要性を感じていない
5. その他
（自由記載）

宛名のお子さんの地域子育て支援拠点事業の利用状況についておたずねします。

※地域子育て支援拠点事業とは、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、日出町では「HUGくみ」と呼ばれています。

問13 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。
次の中から、利用されているもの**すべて**に○をつけてください。
また、おおよその利用回数（頻度）を口内に**数字**で記入してください（数字は一枠に一字）。

1. 地域子育て支援拠点事業	1週当たり <input type="text"/> 回	もしくは	1ヶ月当たり	<input type="text"/> <input type="text"/>	回程度
2. その他本町で実施している類似の事業（具体名： <input type="text"/> ）	1週当たり <input type="text"/> 回	もしくは	1ヶ月当たり	<input type="text"/> <input type="text"/>	回程度
3. 利用していない					

問13で「1」「2」に○をつけた方におたずねします。

問13-1 地域子育て支援拠点事業について、利用回数を増やしたいですか。
当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその回数（頻度）を口内に数字で記入してください（数字は一枠に一字）。

1. 利用回数を増やしたい	1週当たり	さらに <input type="text"/> 回	もしくは	1ヶ月当たり	さらに <input type="text"/> <input type="text"/>	回程度
2. 利用回数を増やしたいとは思わない（現状のままでよい）						

問13で「3. 利用していない」に○をつけた方におたずねします。

問13-2 今は利用していないが、できれば今後利用したいと思いますか。
「1」「2」の**いずれか**に○をつけて、「1」を選んだ方は、おおよその利用回数（頻度）を口内に**数字**で記入してください（数字は一枠に一字）。
なお、本サービスの利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 今は利用していないが、今後利用したい	1週当たり <input type="text"/> 回	もしくは	1ヶ月当たり	<input type="text"/> <input type="text"/>	回程度
2. 今後も、利用したいとは思わない					

問14 下記の事業で知っているもの（A）や、これまでに利用したことがあるもの（B）、利用したことがある人はその感想（C）、現在の利用の有無にかかわらず、今後利用したいと思うもの（D）をお答えください。①～⑪の事業ごとに、A～Dのそれぞれについて、「1. はい」「2. いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 利用しやすい (満足している)	D 今後利用したい
①各保健センターでの母親 父親になるための母親学 級、両親学級など	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
②各保健センターの情報・ 相談サービス	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
③各地域公民館での家庭 教育講座など	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
④保育所や幼稚園の園庭 等の開放	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑤地域子育て支援拠点	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑥児童館	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑦ファミリー・サポート・センター	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑧子育ての総合相談窓口	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑨養育支援訪問事業	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑩町が発行している子育て 情報誌	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑪病児・病後児保育事業	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ

**宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」
教育・保育サービスの利用希望についておたずねします。**

※教育・保育サービスとは、幼稚園、保育所、認定こども園、認可外の保育施設などのサービスを指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

問15 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育サービスの利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、例えば09時～18時のように**24時間制**で口内に記入してください（数字は一枠に一字）。
なお、これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 [] [] 時から [] [] 時まで
-------------------------------------------------	-----	-------------------------------------

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 [] [] 時から [] [] 時まで
-------------------------------------------------	-----	-------------------------------------

問15の(1)もしくは(2)で「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方におたずねします。

問15-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。
当てはまる番号**すべて**に○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	4. リフレッシュのため
5. その他 ()	

「幼稚園」を利用されている方におたずねします。

問16 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休業期間中の教育・保育サービスの利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、例えば09時～18時のように**24時間制**で口内に記入してください（数字は一枠に一字）。なお、これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 [] [] 時から [] [] 時まで
------------------------------------------------------------	-----	-------------------------------------

問16で「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方におたずねします。

問16-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。
当てはまる番号**すべて**に○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため	2. 買物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	4. リフレッシュのため
5. その他 ()	

問19 宛名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を口内に**数字**でご記入ください。数字は一枠に一字。）。なおサービスの利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	合計	<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
ア. 冠婚葬祭		<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安		<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
ウ. 保護者や家族の病気		<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
エ. その他（ <input type="text"/> ）		<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
2. 利用する必要はない		/		

すべての方に、育児休業についておたずねします。

問20 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由の番号を[]内に記入してください。

①母親	②父親
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない
その理由 下から選んでいくつでも番号を記入してください。 []	その理由 下から選んでいくつでも番号を記入してください。 []

取得していない理由

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所(園)などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他()

問20で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方におたずねします。

問20-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

①母親	②父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である	2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した

問20-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方におたずねします。

問20-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの認可保育所等の入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。いずれか1つに○をつけてください。

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

①母親	②父親
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった	2. それ以外だった

問20-3 育児休暇の取得開始はお子さんが何歳何か月のときでしたか

□内に**数字**で記入してください（数字は一枠に一字）。

母親	父親
□ 歳 □□ ヶ月	□ 歳 □□ ヶ月

問20-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。

また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

□内に**数字**で記入してください（数字は一枠に一字）。

①母親	②父親
実際 □ 歳 □□ ヶ月	実際 □ 歳 □□ ヶ月
希望 □ 歳 □□ ヶ月	希望 □ 歳 □□ ヶ月

問20-4で実際の復帰と希望が異なる方におたずねします。

問20-5 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1)「希望」より早く復帰した方

①母親	②父親
1. 希望する保育所に入るため	1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるから	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるから
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ()	5. その他 ()

(2)「希望」より遅く復帰した方

①母親	②父親
1. 希望する保育所に入れなかったため	1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったから	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったから
3. 配偶者や家族の希望があったため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他 ()	6. その他 ()

P18の問20-1で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方におたずねします。

問20-6 宛名のお子さんが1歳になったときに希望通り利用できる保育サービス等があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。いずれかに○をつけてください。

①母親	②父親
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい	2. 1歳になる前に復帰したい

**宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の
放課後の過ごし方についておたずねします。**

宛名のお子さんが5歳未満の方は、22ページの間24に進んでください。

問21 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校下校後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号**すべて**に○をつけ、低学年時・高学年時それぞれ希望する週当たり日数を**数字**で記入してください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に**数字**で記入してください。時間は必ず、例えば18時のように**24時間制**で記入してください（数字は一桁に一字）。

「放課後児童クラブ」・・・地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

「放課後子ども教室」・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。原則、利用料はかかりません。

放課後、過ごさせたい場所	低学年時（1～3年生）	高学年時（4～6年生）
1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 放課後児童クラブ [学童保育]	週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで	週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
5. 放課後子ども教室	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 児童館※	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
8. 放課後等デイサービス	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
9. その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい

※ 児童館で行う放課後児童クラブを利用する場合は、「4」に○をつけてください。

問21で「4. 放課後児童クラブ」を利用したいと回答した方におたずねします。

問22 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。サービスの利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。また、利用したい時間帯を、例えば09時～18時のように**24時間制**で□内に記入してください(数字は一枠に一字)。

(1) 土曜日

<p>1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい</p> <p>2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい</p> <p>3. 利用する必要はない</p>	⇒	利用したい時間帯	□ □ 時から □ □ 時まで
---------------------------------------------------------------------------------	---	----------	-----------------

(2) 日曜・祝日

<p>1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい</p> <p>2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい</p> <p>3. 利用する必要はない</p>	⇒	利用したい時間帯	□ □ 時から □ □ 時まで
---------------------------------------------------------------------------------	---	----------	-----------------

問23 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休業期間中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。サービスの利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号**1つ**に○をつけてください。また、利用したい時間帯を、例えば09時～18時のように**24時間制**で□内に記入してください(数字は一枠に一字)。

<p>1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい</p> <p>2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい</p> <p>3. 利用する必要はない</p>	⇒	利用したい時間帯	□ □ 時から □ □ 時まで
---------------------------------------------------------------------------------	---	----------	-----------------

子育て満足度(子育てのしやすさ)についておたずねします。

問24 子育てが地域の人に（もしくは社会で）支えられていると感じますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 十分に感じる | 2. まあまあ感じる |
| 3. あまり感じない | 4. まったく感じない |

問25 希望した時期や時間に教育・保育サービス（P5参照）が利用できますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------|---------|
| 1. できる | 2. できない |
|--------|---------|

問26 宛名のお子さんの妊娠期から出産までの期間の満足感・充実感はいかがでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 十分あった | 2. まあまああった |
| 3. あまりなかった | 4. まったくなかった |

ひとり親家庭以外の方におたずねします。

問27 父親・母親の子育てに関する役割分担に関して理想と現実の姿をおたずねします。父親・母親別々に答えてください。理想と現実でそれぞれ、当てはまる番号1つに○をつけてください。

【母親】

理想	現実
1. もっぱら母親が行う	1. もっぱら母親が行う
2. 主に母親が行うが、父親も行う	2. 主に母親が行うが、父親も行う
3. 母親も父親も同じように行う	3. 母親も父親も同じように行う
4. 主に父親が行うが、母親も行う	4. 主に父親が行うが、母親も行う
5. もっぱら父親が行う	5. もっぱら父親が行う

【父親】

理想	現実
1. もっぱら母親が行う	1. もっぱら母親が行う
2. 主に母親が行うが、父親も行う	2. 主に母親が行うが、父親も行う
3. 母親も父親も同じように行う	3. 母親も父親も同じように行う
4. 主に父親が行うが、母親も行う	4. 主に父親が行うが、母親も行う
5. もっぱら父親が行う	5. もっぱら父親が行う

すべての方におたずねします。

問28 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

満足度が低い	←	→	満足度が高い
1.	2.	3.	4.
			5.

問36 子連れで外出しづらいと感じますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ	3. どちらともいえない
-------	--------	--------------

問37 地域子育て支援センターや児童館に満足していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ (理由:)	
3. どちらともいえない		

問38は就労している方(父親・母親)におたずねします。

問38 仕事と家庭生活の両立ができていると感じますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

①母親	②父親
1. 感じる	1. 感じる
2. どちらかと言えば感じる	2. どちらかと言えば感じる
3. あまり感じない (理由:)	3. あまり感じない (理由:)
4. 感じない (理由:)	4. 感じない (理由:)

すべての方におたずねします。

問39 宛名のお子さんの妊娠期から出産までの期間の保健サービス(妊婦健診・相談体制など)に満足感が得られましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 十分得られた	2. まあまあ得られた
3. あまり得られなかった	4. まったく得られなかった

問40 妊娠・出産に関する情報を十分に得ることができましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 十分得られた	2. まあまあ得られた
3. あまり得られなかった	4. まったく得られなかった

問41 妊娠中、あるいは出産後のサポートとして、特にどのようなサービスが必要だと思いますか。当てはまる番号に2つまで○をつけて下さい。

1. 母親の健康面でのサポート	2. 赤ちゃんの育児相談
3. 赤ちゃんの育児サポート	4. 買い物・食事のしたくなどの家事支援
5. 兄弟姉妹を見てくれるサポート	6. 子育て経験者から話をきける場の提供
7. 子育て中の人との交流	8. 地域社会での子育て支援
9. 父親の子育て講座	10. その他 ()

問4 2 お子さんの乳幼児健診を受け、安心感や満足感が得られましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 十分得られた | 2. まあまあ得られた |
| 3. あまり得られなかった | 4. まったく得られなかった |

問4 3 読み聞かせを行っていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------|-----------|----------|
| 1. 毎日している | 2. 時々している | 3. していない |
|-----------|-----------|----------|

問4 4 心肺蘇生法を知っていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|--------|--------------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. どちらともいえない |
|-------|--------|--------------|

問4 5 近年、子どもの虐待が社会問題となってきているほか、子どもが犯罪に巻き込まれるケースも見受けられますが、こうした子どもの人権問題について関心がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|----------|--------------|
| 1. 関心がある | 2. 関心がない | 3. どちらともいえない |
|----------|----------|--------------|

問4 6 地域の民生委員・児童委員さんや主任児童委員さんを知っていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問4 7 障がいのある子どもを安心して育てられると感じますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|--------|--------------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. どちらともいえない |
|-------|--------|--------------|

問48 あなたが持ちたいと思う理想の子どもの数は何人ですか。□内に**数字**を記入してください。

<input type="text"/> 人

子どもの数が理想よりも少ない方にお聞きします。

問48—1 理想の子どもの数を持ってない理由は何ですか。当てはまる番号があれば**3つまで**○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none">1. 子育てや教育にお金がかかるから2. 仕事と子育ての両立が困難だから3. 子育てに自信が持てないから4. 妊娠・出産のときの身体的・精神的な負担が大きいから5. 出産するときの年齢に不安があるから6. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから7. 配偶者の家事・育児への協力が得られないから8. 親の介護等が忙しいから9. その他 ()

すべての方におたずねします。

問49 日出町に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。当てはまる番号**3つまで**に○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none">1. 公園などの屋外の施設を整備する2. 地域の子育て家庭の集いの場として保育所や幼稚園の園庭開放を充実する3. 親子で利用できる子育て支援拠点事業所などの屋内の施設を充実する4. 子連れでも安心して出かけられるように、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや歩道等の段差解消等に取り組む5. 子育てに困ったときの相談体制を充実する6. 子育て支援に関する情報提供を充実する7. 子育ての経済的支援を充実する8. 小児医療体制の整備など子どもの健康支援を充実する9. 保育所や認定こども園の待機児童を解消する10. 子どもが病気の際の保育サービス(病児・病後児保育)を充実する11. ファミリー・サポート・センター事業に取り組む12. 利用したいサービスを適切に利用できるように援助する子育て支援を総合的にコーディネートする仕組み(子育てコンシェルジュ)に取り組む13. 学校教育を充実する14. 放課後児童クラブや放課後子ども教室の環境やサービスを充実する15. 小学生以上を対象に遊びを通じた活動を行う施設を充実する16. 労働時間短縮、育児休業取得促進等、企業に対して職場環境の改善を働きかける17. 男性の働き方の見直し、育児参加等の啓発活動を促進する18. 子育て講座など子育てについて学べる機会をつくる19. 地域での防犯活動を促進する20. 障がいのある子どもの支援を充実する21. その他 ()22. 特になし

お子さんの小学校に入学する前1年間の保育・教育の予定についておうかがいします。

問50 小学校に入学する前の1年間、お子さんは日中の「定期的な教育・保育サービス」を利用する予定ですか(利用しているサービスはどれですか)。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 町立幼稚園 | →問50-1、問50-2 へ |
| 2. 私立幼稚園 | →問50-1へ |
| 3. 保育園・認定こども園 | →問50-1へ |
| 4. 在宅 | |
| 5. その他 () | |

問50-1 問50のサービスを選んだ理由は何ですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|------------|--------------|-----------|
| 1. 保育・教育方針 | 2. 2年以上の幼児教育 | 3. 小学校に近い |
| 4. 利用時間帯 | 5. その他 () | |

問50で「1. 町立幼稚園」に○をつけた方におたずねします。

問50-2 「預かり保育」サービスを利用する予定がありますか、又はすでに利用していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|-------------|
| 1. ほぼ毎日利用したい(している) | } → 問50-3へへ |
| 2. ほぼ毎日ではないが利用したい(している) | |
| 3. 利用予定はない(していない) | |

問50-2で「1. ほぼ毎日利用したい(している)」「2. ほぼ毎日ではないが利用したい(している)」に○をつけた方におたずねします。

問50-3 町立幼稚園を選ぶ理由に「預かり保育」サービスがありますか(ありましたか)。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|-------------------------------|
| 1. 預かり保育サービスがあるから通わせたい(通っている) |
| 2. 預かり保育サービスがなくても通わせたい(通っている) |
| 3. その他 () |

問51 最後に、教育・保育環境の充実など子育て支援に関してご意見がございましたら、ご自由に記入してください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
同封の封筒に入れ、投函してください。切手は不要です。

「この調査で用いる用語・利用料」について

教育・保育サービスには、一定の利用者負担が発生するものもあります。
回答する際には、利用料も考慮してご検討ください。

調査票ページ	質問番号	サービス名	サービス内容	利用料
5	問 10-1	児童発達支援	未就学の障害のある子どもに対し、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練等を行います。	原則1割 ただし、所得に応じて上限があります。
7	問 10-5-1	病児・病後児保育	病気の子どもや病気が回復しつつある子どもを病院に併設した施設などで看護師等が預かります。 (病児保育) 日出町の事業ではありませんが、次の施設で実施しています。 ・キッズガーデンさんらいず ・すずらん保育園 (病後児保育) ・病後児保育室「たんぼぼ」(藤原こども園) ※広域化により県内他市町村の病児・病後児保育施設が利用できます。	(病児保育) ・各施設が定める金額 (病後児保育) ・4時間以内 1,000円 ・4時間以上 1,800円 (昼食・おやつ込) ※広域化による病児・病後児保育施設の利用料は、施設により異なります。
9	問 11	幼稚園	学校教育法(第22条)に定める3～5歳児に対して学校教育を行う施設です。 ただし、町立幼稚園は、5歳児のみを対象としています。	(町立)無料。ただし、給食費や教材費は実費 (私立)施設により異なります。
		幼稚園の預かり保育	通常の教育時間の終了後や休業日等に希望するものを対象に、幼稚園が行う教育・保育です。	(町立)1回500円。ただし、一定の要件に該当する場合は、月13,500円まで無料 (私立)施設により異なります。
		認可保育所	児童福祉法(第39条)に定める保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設のことです。保護者が仕事などのため家庭で児童をみられない場合に預かる施設であり、地域で身近な子育て支援となる福祉施設です。	所得に応じて 月額 0円～55,000円 ただし、次の場合は無償 ・3歳以上 ・0～2歳の第2子
		認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設として、都道府県の認定を受けた施設です。	所得に応じて 月額 0円～55,000円 ただし、次の場合は無償 ・3歳以上 ・0～2歳の第2子
		小規模な保育施設	少人数(6～19人)の0～2歳児に対して家庭的保育に近い雰囲気のもと、きめ細かな保育を行います。 ただし、日出町には実施施設がありません。	所得に応じて 月額 0円～55,000円 ただし、次の場合は無償 ・3歳以上 ・0～2歳の第2子
		家庭的保育	仕事や病気などにより、家庭での保育が困難な保護者に代わり、保育士等の資格を持った家庭的保育者(保育ママ)の自宅で児童を保育するサービスです。 ただし、日出町には実施施設がありません。	所得に応じて 月額 0円～55,000円 ただし、次の場合は無償 ・3歳以上 ・0～2歳の第2子
		事業所内保育施設	会社の事業所の保育施設などで、従業員の子どもと地域の子どもを一緒に保育します。 ただし、日出町には実施施設がありません。	所得に応じて 月額 0円～55,000円 ただし、次の場合は無償 ・3歳以上 ・0～2歳の第2子

調査票ページ	質問番号	サービス名	サービス内容	利用料
9	問 11	認可外の保育施設	保育所と同様な役割を果たしていますが、児童福祉法による認可を受けていない保育施設のことです。	施設により異なります。
		居宅訪問型保育	障害等で個別のケアが必要な場合などに保護者の自宅で1対1で保育します。 ただし、日出町には実施施設がありません	所得に応じて 月額 0円～55,000円 ただし、次の場合は無償 ・3歳以上 ・0～2歳の第2子
		ファミリー・サポート・センター	育児の手助けができる人(提供会員)と、育児の手助けが必要な人(依頼会員)を会員登録し、依頼会員からの依頼に応じて育児の手助けができる提供会員を紹介します。	月～金 7時～19時 600円/時間 上記以外(早朝・夜間・土日祝日) 700円/時間
11	問 13	地域子育て支援拠点事業	子育ての専門機関である保育園などを地域に解放して地域で子育てをしようというのが「地域子育て支援拠点」です。育児相談や子育ての情報提供、子育てサークルへの支援などを行っています。 日出町保健福祉センターで「HUGくみ」として活動しています。	無料
12	問 14	児童館	児童の成長期における適切な遊びをとおして、心身の健康増進を図り、情操を豊かにすることを目的とした施設です。	無料
14	問 17	ベビーシッター	私的な契約に基づき、乳幼児保育や産休明け保育を行う人(または保育施設)をいいます。	事業者により異なります。ただし、居宅訪問型保育を除きます。
16	問 19	短期入所生活援助事業(ショートステイ)	保護者の病気・事故・冠婚葬祭・出張・夜勤などで、一時的に子どもを養育することができない場合に、児童養護施設等で預かります。	2歳未満 5,350円 2歳以上 2,750円 ただし、非課税世帯等は、減免があります。
20	問 21	放課後児童クラブ	日出町民である小学生について、保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、生活の場を提供します。	放課後～18時(延長19時) (授業のない日は、8時～18時(延長19時)) 月額5,000円 ※延長保育1回150円